

**YAMAHA**

4サイクルスポーツ

PURESPORTS

**FZR400**





**FOR  
ADVANTAGE  
SPORTS,  
WORKS,  
QUALITY.**

誰よりも速くコーナーを立ち上がってストレートを駆け抜け、誰よりも速く次のコーナーに入っていく。一瞬一瞬の速さを持続・蓄積し、栄光のゴールを我がものとするに不可欠なのは、パワーとコントロールビリティの超高度なバランスを基本とするポテンシャル。ワークス・レーサーが追求してやまない、速さの本質だ。最新のヤマハF1レーサーYZFとともに、ポテンシャル&クオリティを進化させて、ニューFZR400誕生。ヤマハ独自の“ジェネシス”コンセプトが生んだ、前傾45°DOHC水冷インライン4+ダウンドラフトタイプキャブレター、全域で最適な排気効率を実現する画期的な4ストロークマシン排気デバイス“EXUP”(エキゾースト・アルティメイト・バワーバルブ)、アルミデルタボックスフレームと新採用アルミデルタボックスリアアームによる軽量・高剛性シャーシ。YZFの血統を誇り高く表明するスタイリング。そして、走りのポテンシャルとレーサー・テイストをさらに高めるフィーチャーの数々。走りのアドバンテージを証明するヤマハ・ワークス・クオリティ。ニューFZR400。



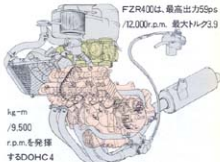


# FZR400 ADVANTAGE POWER

高効率と全域ハイパワーを徹底追求。

“ジェネシス”コンセプトが生んだDOHCインライン4。

FZR400は、最高出力55ps  
/12,000r.p.m. 最大トルク3.9



kg-m  
/9.500  
r.p.m.を發揮  
するDOHC4

バルブ水冷インライン4を、前傾45°で搭載。ストレートな吸排気レイアウトによる高効率パワーと、ほぼ50:50とした前後重量配分による高いコントロールリティを実現するヤマハ独自の“ジェネシス”コンセプトが生んだパワーユニットだ。しかも、新開発の軽量ピストン、FZR400R共通の軽量・高強度クロームモリブデン鋼製コンロッドなど、フリクションロスの低減を主体とした一層の高効率化を追求。クールな外気をエアクリナー一部に導入して充填効率を高めるFAI（フレッシュ・エア・インターク）、ピストンをオイルジェットによって冷却するピストンクーラーなど、ハイパワー対応・熱ダレ防止機構も採用した。そして、レーシーなシフト感覚が快い6速トランスミッション。ニューFZR400ならではの全域パワー&クイックレスポンスを、ダイナミックに駆使するために。



高効率ストレート吸気、ダウンドラフトタイプキャブレター。  
“ジェネシス”コンセプトの鍵のひとつが、大容量エアクリー

ナーと燃焼室を、上から下へのストレートな経路で結ぶダウンドラフトタイプ・キャブレター。これによって吸気はスムーズに素早く燃焼室内に送りこまれ、効率的にハイパワーを発揮する基本となるのだ。しかもニューFZR400では、ベンチュリー径をφ29からφ30に拡大、通路形状の滑らかなスムーズボアとともに、吸入抵抗の低減を図っている。またピストンバルブに軽量セラミックバルブタイドを新採用。すでに定評あるシャープなスロットルレスポンスをさらに向上させている。4ストロークマシン排気デバイスの究極ともいえる、ヤマハ独自のEXUP（エキゾーストアルティメイト・パワーバルブ）。

低中速域でも、高速域でも持てるパワーを最大限に発揮させるとすれば、本来、それぞれの特性に見合った複数の排気システムを備えなければならない。この非現実的な要求を満たすため、2ストロークマシンにおけるV.P.V.S.で高い実績を持つヤマハが、世界に先駆けた新しい4ストロークマシン排気デバイスを開発した。それが“EXUP”、スロットルワークにヒタリと対応して、低回転から高回転まで豊かなトルクをもちながら一気に吹けあがる、かつてない全域フルパワー感と、静かで安定したアイドルリングを実現。FZR400Rに搭載し、ライダーの驚嘆と絶賛を浴びたことから“EXUP”の実力は想像だけでしょう。またニューFZR400では、“EXUP”コントロールユニットとイグナイターユニットを一体化して省スペース化も実現。ニューFZR400のエンジン・ボトムシェルを、つねに全域で発揮させるこの“EXUP”が、欣喜に満ちたマン・マシンの一体感をもたらすのだ。

そして、YZF750を彷彿させる長円断面4into1マフラー。

革新的な排気デバイス“EXUP”を身につけたエキゾーストシステムは、YZF技術をフィードバックするというヤマハの意志を主張。全域に満ちる圧倒的ハイパワーを造形化した、ステンレスサテンメッキのYZF750タイプ長円断面マフラーだ。クオリティの高さが、力あるもののおもしろさを物語る。ヤマハ独自の先進コンセプト“ジュネシス”が実現した。

コントロール可能な前後重量配分50:50。

ニューFZR400のDOHC4バルブエンジンの基本として、特に注目すべきは、ヤマハ独自の“ジュネシス”コンセプト。シリンダーを大きく前傾させ、重心点を前傾窓の低い位置に設定することによって、50:50の前後重量配分と低重心化を実現。シャープでニュートラルな操縦性の確保に大きく貢献している。ハイパワーと操縦性の高次元バランスを追求するヤマハの思想と技術が結実した。先進のコンセプトだ。しかも、エンジン形状やフットレスト位置などに工夫を凝らし低重心ながら、52”の大きなバンク角も確保している。



## EXUP エグザップ [エキゾーストアルティメイト・パワーバルブ]

EXUP、全域にわたってエンジン回転数に応じた最適なエキゾーストシステムを実現する、それがこの究極の排気デバイスである。マイクロコンピュータを組むイグナイターユニットが、エンジン回転数に対応する研究開発高度化号をバルブ駆動サーボモーターへ送る。この信号に対応して、自動のエキゾーストバルブ駆動機構に接続したバルブが動かし、エキゾーストバルブの吸気面積を可変させる。エキゾーストバルブの形状を定量化したとき、同等の効果を生じ、低中速域では、充分に力強いトルクを発せさせ、





# FZR400 ADVANTAGE TASTE

優越と安定のハイバランス。アルミデルタボックスフレーム＋  
新採用アルミデルタボックスリアアーム。

ボックス型の断面形状を持つ軽量アルミ・フレームが、ステアリングヘッドとリアのピボット部を直線的に結ぶデルタ形を構成するアルミ・デルタボックスフレームを採用、YZR、YZFとともに進化を遂げてきた、文字通りのヤマハ・ワークス・クオリティであるこのフレームにより、Fブレーサーと同等の超高剛性・超軽量を獲



得している。しかも  
ニューFZR400ではリア  
アクション取付部をフレー

ムと一体化。ピボットまわりの剛性をさらに高めている。さらにリアアームには、長いレース活動から生まれたヤマハ独自のアルミデルタボックスリアアームを新採用。横剛性・ホリ剛性の高さとバランスのよさを実現している。また、タイヤ交換がよりスピーディに簡単にできるよう、レーシングスタンドをセットするためのナットも装備している。アルミ・デルタボックスフレームは勿論、コンパクトな前傾エンジン、前後重量配分50:50など、各要素とのトータル・バランスにより、ニューFZR400は、高い安定性を維持しながら、シャープでニュートラルな操縦性が満喫できるすぐれたコントロールビリティを実現している。高剛性フロントフォークバリアブルアジャスタビリティ機構搭載、リンク式モノクロスサスペンション。

フロントフォークは、638の大径インナーチューブで高剛性を確保しながら、低張力ピストンリンクなどによりフリクションを低減、確かな剛性感としなやかな応答性を身につけている。リアは、ホイールのストローク位置に応じて減衰力が増するライジングレート特性を備えた、ヤマハ独自のリンク式モノクロスサスペンションつねに適切なストロークを発揮するその機能と抑

とりのホイールトラベルにより、すぐれた路面追従性を発揮する。クッションユニットは、長時間走行にも安定した減速性能を維持する高圧窒素ガス封入式・カルボンタイプ。しかも、ライダーの体重に応じた7段階の減衰力調整と、スプリングの7段階インシャル調整が、できるまで細かだ。

YZF直りの対向ヒストン4ポットキャリパー装着。

フローティングマウント・フロントダブルディスクブレーキ。

フロントは、φ282の大径ダブルディスクブレーキ。しかも、過熱なブレーキによる熱変形にも、ブレーキパッドに対するディスクの適正な位置と姿勢を維持するフローティングマウントだ。そして、もうひとつのワークス・クオリティが4ポットキャリパー。より大きな有効ディスク半径が得られ、しかもディスクを均一な力で締めつけられるため、強大なエンジンパワーに余裕をもって応える確かな制動力とともに、すぐれたタッチフィーリングを享受している。

高いグリップ感覚の新開発偏平ワイドラジアルタイヤと、軽量設計の中空スポークワイドホイール。

タイヤは、ニュー-FZR400のために新開発した偏平ワイドラジアル(フロント:110/70R-17,リア:140/60R-18)。アルミ・テルタボックススプレームやアルミテルタボックスリアアームとのウェルバランスによって、確かなグリップ力と軽快なコーナリング性能を実現。雨天走行時も路面をしっかりと捕えるなど、安定した操縦性を支えている。また、YZR、YZF同様の中空スポークホイールは、フロント:3.00×17、リア:4.00×18のワイドタイプ。偏平ワイドラジアルのポテンシャルを最大限に引き出す役目を果たす。さらにレーシーに、新設計フルフェアリング。

空力特性、冷却性能、快適性を高めるための、ニューデザインのリムフェアリングを採用。特にフロントフェアリングは、スクリーンをレーサータイプの大型とし、風の巻き込みの低減と視界の向上を図った。さらに、ライダーにクールな外気を送るため、3進メーターパネル前方のフェアリングにエアベンチレーションシャッターを装備。耐久レーサーYZF750からのフィードバック・フィーチャーだ。また、エアリーナー部に外気を導入するFAI用エアインテークも、フェアリング前面に配している。760mmの低いシート高。

自然で快適なライディング・ポジション。

YZFイメージのシートは、760mmの低さ。エアブレンタイズ・フェルタンクキャップを備えたトップカバー(前方に大容量エアリーナー、後方にフェルタンクを内蔵)やサイドカバーの形状と相まって、足付き、ホールド性の向上に貢献している。さらに、ハンドル、ブレーキ/チェンジペダル同軸アルミ製フォレストなどの適切な設定が、一往路からサーキットまで、ムリのない快適ライディング・ポジションを提供する。





この写真は、プロフェッショナルライダーのテスト走行を撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、安全運転をしましょう。

## FZR400 ●標準現金価格 ¥719,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く)

- 価格には、消費税、税金、登録代として必ず費用がかかります。
- シルキーホワイト/フライングレッド
- ワルンプラック/アンブルー

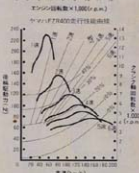
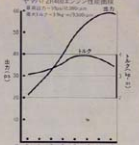


**手続がたふた** 新しいバイクの買い方は、昔ながら、標準半額でお楽しみください。おたふたの購入、お支払いには、3回以内にお支払いが可能な「おたふた」サービスがあります。おたふたは、お支払いの回数に応じてお支払いの回数が増えます。お支払いの回数が増えるほど、お支払いの総額が増えます。お支払いの回数が増えるほど、お支払いの総額が増えます。

**Y.E.S.S.** ● Y.E.S.S. (イエス)とは、YAMAHA EARTHLY SPIRITS (E.S.P.)の精神、モーターサイクルスピリットとして伝えている思いやりと情熱をもった精神にまじり込ませられた、新しいバイクです。● 特殊なカラー、人気の赤白、お問合せは、Y.E.S.S.のスペシャラーのあるY.E.S.S.加盟店どうぞ。  
バイクタイプを大きく広げY.E.S.S.に、夢願しませんか。

**ON-ROAD JRS INFORMATION SHOP** ● ON-ROAD JRS (オンロードジャーズ)は、YAMAHA EARTHLY SPIRITS (E.S.P.)の精神、モーターサイクルスピリットとして伝えている思いやりと情熱をもった精神にまじり込ませられた、新しいバイクです。● 特殊なカラー、人気の赤白、お問合せは、Y.E.S.S.のスペシャラーのあるY.E.S.S.加盟店どうぞ。  
バイクタイプを大きく広げY.E.S.S.に、夢願しませんか。

FZR400エンジン性能指標	
型式	1R3
全長/全幅/全高	2,075mm/730mm/1,137mm
総排気量	3,432cc
100km/h 達成地上高	302mm/125mm
最高速度	192km/h
燃費(実走行)平均値	27km/l(20km/h)
最小燃料消費量	1.2l/h
加減速性能値	14m/s <sup>2</sup> (0-10)
エンジン種類	491cm <sup>3</sup> 4バルブ
気筒数/配列/総排気量	並列4気筒 3,432cc
内径×行程	56.0mm×42.0mm
圧縮比	11.5:1
最高出力	50kw/12,000rpm
最大トルク	3.5kg-m/7,500rpm
駆動方式	チェーン式
点火方式	2バルブコイル
燃料タンク容量	17l
エンジン油容量	3l
潤滑方式	強制循環フルタイム
ペダル位置	170°(180°)
12V充電機/交流機	491217(0-10)
12V充電機/直流機	491217(0-10)
クラッチ形式	湿式多板
変速機形式	5速(1-6)
変速機比	3.37/2.72/2.17/1.73
変速機	1.63/1.77/2.17/1.73
フレーム形式	76°アルミダイキャスト/フルフレーム
サスペンション	24mm/30mm
タイヤサイズ(前/後)	120/80-17 160/80-16
サスペンション	油圧式フロントフォーク
制動装置	300mmディスクブレーキ



● 写真は正しく取り扱っていただくことで、初めて走行時の危険・過剰な負担・燃費の悪化を防止していただくことができます。● 公道走行の際は、必ずヘルメットを着用してください。● ヘルメットは、公道走行の際は必ず着用してください。● ヘルメットは、公道走行の際は必ず着用してください。

**HAVE A NICE RIDE!** ナイスライディングをよろしく。

● ヘルメットを正しくお楽しみください。● 危険・整備を忘れずにご安全のため、公道はやめましょう。● 騒音防止のため不要なからみはしはつづみません。

● ヘルメットを正しくお楽しみください。● ヘルメットは、公道走行の際は必ず着用してください。● ヘルメットは、公道走行の際は必ず着用してください。● ヘルメットは、公道走行の際は必ず着用してください。

